

佐賀市立金立小学校 校内研究

プチ講話

「授業づくりチェックシート」と 「主体的・対話的で深い学び」の視点について

令和6年4月10日(水)

佐賀市立金立小学校 副島 和久

金立小学校授業づくりチェックシート その1

1

- 本時の**目標(めあて)**を必ず板書するなどして提示している。
また、その目標(めあて)は児童にとって適切である。
- 本時の目標(めあて)に対する適切な**まとめ**を行っている。
- **取り組む問題や課題**は、本時の目標(めあて)とつながっており、児童が取り組みたい(取り組めそうだ、取り組まないといけない)と思えるものになっている。

金立小学校授業づくりチェックシート その2

2

□ 本時の目標(めあて)に対する**学習展開**が適切である。

- 教師主導 と 児童主体
- 個別・ペア・グループ・全体などの学習形態
- 学習のゴール設定

□ **児童が思考する活動**や**児童同士の対話的な活動**が適切に
仕組まれている。

【児童が思考する活動や児童同士の対話的な活動の例】

- 「ひとりでタイム」
- 「ふたりでタイム」
- 「グループタイム」
- 「みんなでタイム」など

・毎時間の中で、児童に任せる時間があるか？
・なぜ、その活動を選ぶのか？
・「させっぱなし」にはなっていないか？

などを考える

金立小学校授業づくりチェックシート その3

3

□ 授業の終末に、本時の目標(めあて)が達成できたかなど
を児童が**振り返る**時間を設けている。

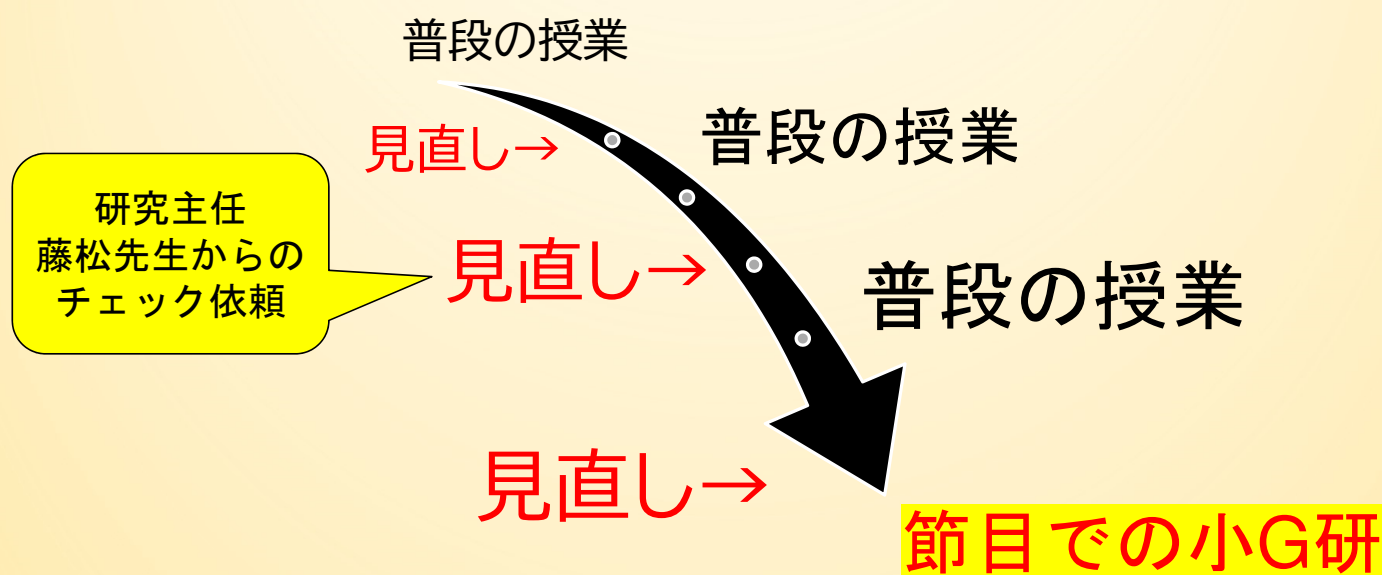
キーワードは「**適切**」 あなたの判断基準です！

「**適切**」とは、児童にとって

「わかりやすい」「無理がない」「難しすぎない」
「やりがいがある」「やりたくなる」「わくわくする」
「必然性がある」「やった方がいいと思える」
「関連が深い」「合っている」「よりアクティブ」 など



普段の授業の**不断**の見直し



「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業改善

「主体的な学び」とは

- ・興味・関心
- ・自己のキャリア形成との関連付け

→学習課題を生徒が「自分ごと」にする工夫 リアルな課題、課題発見

Ex. 生活との関連、児童の興味との関連、児童の疑問から、クイズ的要素、揺さぶり 等

見通し → 粘り強く取り組む → 振り返り → 次につなげる

単元レベルで 学習課題解決の意識 学んだことの価値や意味の自覚

題材レベルで small step

当然、1 単位時間も



「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業改善

6

「対話的な学び」とは

- ・子供同士の協働
- ・教職員や地域の人との対話
- ・先哲の考え方

手掛かりにして



自らの考えを広げ深めることができるか？

→学習形態の工夫、教科の特質に応じた言語活動、I C Tの効果的な活用
まとめ、振り返り、言語活動を促す学習集団づくり（支持的風土の醸成）

「主体的・対話的で深い学び」を実現する学習活動について考える際の3つのポイント

7

- モチベーション(意欲)・やることに必然性はあるのか
 - ・やりたいという意欲を喚起しているか
- スキル(技能)・やり方は分かってるのか
 - ・やり方について指導しているか
- コンテンツ(内容)・生徒にとって魅力のある内容か
 - ・意味ある内容を準備しているか



キーワードは「やりたい、やれそう、やってよかった」